

つなぐ伝統 溶接の技競う

関東甲信越溶接コンクール 利根実業高校



関東甲信越溶接コンクールに出場した尾崎聖凌^{せいりょう}さん(左)と唐澤将輝^{まさき}さん(右)



コンクールに向け、繰り返し溶接の練習に励む

第12回関東甲信越高校生溶接コンクール群馬県選手選考会において、機械システム科3年の尾崎聖凌さんが1位、機械システム科3年の唐澤将輝さんが2位となり、県代表出場枠を獲得した。

7月16日に東京ビッグサイトで開催された本戦では、難易度の高い板厚9ミリの下向き突き合わせ溶接で4層の溶接が競技課題とされた。熱戦が繰り広げられる中、唐澤さんが4位、尾崎さんが6位と健闘。溶接の魅力について、尾崎さんは「誰が見ても上手に思われる物を作りたい。鉄と鉄が接合する瞬間が楽しい」と笑顔を見せ、唐澤さんは「利根実の溶接の伝統をつないでいけるよう頑張ってきた。やり方の違いで溶接の接合部に変化があるので、全く同じ物はない」と話した。

同校は本戦へ9年連続で出場している。

編集後記

さまざまな遊び方ができてオブジェにもなる万能なてんぐつみき。「さて、私も自分なりの楽しみ方を考えよう」と、撮影で積み木を配置しカメラをのぞき込むと、毎回てんぐがまじまじと見つめてきます。どの子も表情が違ってかわいいなど、それぞれ名前を付けてみたらより愛着が湧いてくるように。皆さんはどんな風を楽しみますか。(尾身)

今月の表紙



県重要指定文化財の須賀神社の大ケヤキは樹齢約400年で、沼田城主の真田の時代から生きています。9月は敬老の日。人生の年輪を刻んできた地元の女性たちが、木の下で談笑に花を咲かせます。

沼田市 公式ホームページ
www.city.numata.gunma.jp

沼田市情報配信サービス「ホットメールぬまた」
<https://plus.sugumail.com/usr/numata/home>

行政情報アプリ「マチイロ」
www.machihiro.town

沼田市 公式 Facebook「いいね!沼田市」

Twitter 沼田市 公式アカウント
@ NumatacityPR

Twitter 沼田市防災情報 公式アカウント
@ numata_bousai

沼田市 公式Instagram(観光情報)
numata_trip

沼田市公式 YouTube
<https://www.youtube.com/c/沼田市1>